

あしや防災ガイドブックと一緒に保管しましょう。

防災情報マップをパソコンやスマートフォンで見よう
芦屋市 Web 版防災情報マップ

編集協力 / 国土交通省近畿地方整備局六甲砂防事務所
兵庫県阪南南県センター西宮土木事務所
兵庫県神戸県民センター六甲治山事務所

土砂災害防災情報マップの使い方

- 使い方 1** マップ上で自宅を探しましょう。
- 使い方 2** 土砂災害警戒区域(イエローゾーン)内または、土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)内に入っているかを確認しましょう。
- 使い方 3** いざという時に備え、土砂災害を予測する方法を確認しておきましょう。
- 使い方 4** 土砂災害時の避難行動確認フローで、災害時における自身の避難行動を確認しましょう。
- 使い方 5** 実際に避難先まで歩いたり、雨が降った際の危険箇所をチェックしておきましょう。

3 土砂災害の発生を予測しよう

土砂災害の種類と予兆

- がけ崩れ・山崩れ**
雨水がしみ込んで、やわらかくなった斜面が急に崩れ落ちる現象。
- 土石流**
大雨などによって、山腹や谷間の石や土砂と一緒に、下流へ一気に流れる現象。
- 地すべり**
地盤が傾いた土地に建物が傾り、ゆるくなった斜面の一部が地下の岩盤と摩擦でゆっくりと下へ動く現象。

がけ崩れの予兆 斜面にひび割れができる

土石流の予兆 雨が降り続けているのに、川の水位が下がる

芦屋市には「地すべり」の危険箇所はありません。

わき水の量が増える
山崩りの音が聞こえてくる
がけから小石が落ちてくる
川が濁ったり、流木がでる

土砂災害警戒情報

「土砂災害警戒情報」とは、大雨警報(土砂災害)の発表中、大雨による土砂災害発生の危険度がさらに高まったとき、住民の避難を呼びかけるために、県と気象台が共同で発表する防災情報です。

土砂災害の情報入手

兵庫県のホームページ「地域別土砂災害危険度」の危険度推移グラフを利用して2時間先までの時間雨量や土砂災害の危険度を調べることができます。



兵庫県 地域別土砂災害危険度 検索

市から「避難指示」の情報が発令されたら危険な場所から速やかに避難しましょう。また、土砂災害警戒情報が発表されていなくても、地形や地質の条件により土砂災害が発生するおそれがあります。危険度推移グラフや周りの状況から判断して、早めの避難行動を取りましょう。

土砂災害時の避難

避難の方法

災害が発生する前に早めの避難が必要です。ただし、避難経路が浸水しているなど、屋外への避難が危険な状況では、無理な避難行動はできるだけ避けなければなりません。また、住んでいる地域や住まいの状況によっても個人がとるべき避難行動は変わります。避難情報が発令されたら、次のような避難方法を選択しながら、状況に応じた避難行動をとりましょう。

- 立退き避難**
土砂災害(特別)警戒区域外の親戚・知人宅や避難所といった自宅以外の場所への避難方法です。
- 在宅避難**
自宅に災害の危険がない場合は、自宅での避難が可能です。ただし、備蓄食料があること、トイレが詰まらずに使用できることなどが重要です。

避難するポイント

- 土砂災害警戒区域などの外に早く出ましょう。
- 土砂災害は土砂の流れとは直角方向に逃げましょう。
- 雨や風が強くなる前に避難しましょう。
- 暗くなる前に避難しましょう。

あなたがとるべき土砂災害からの避難行動を考えておきましょう!

土砂災害からの避難は事前の準備が必要です。自宅の場所や避難所の位置を把握し、立退き避難が必要なのかを確認し、どのタイミングでどこへ避難行動をとるのが決めておきましょう。

4 土砂災害時の避難行動確認フロー

自宅は土砂災害警戒区域(イエローゾーン)内または、土砂災害特別警戒区域(レッドゾーン)内にありますか?

- 在宅避難
災害による命の危険が低い場合、自宅での避難も可能です。
自宅が警戒区域の近くにあるなど、在宅避難に不安がある場合
- 立退き避難
災害の危険があるので、原則として、立退き避難が必要です。

ご自身または一緒に避難するかたは避難に時間がかかりますか?

- はい
立退き避難
右のマーク部分を記入しましょう。
自宅からの避難が必要です。自分自身の避難のタイミングにチェックを入れ、避難先を記入しましょう。事前に区域外の親戚や友人、知人宅等に避難先としての協力を依頼するなど、市が指定する避難所以外の避難先も決めておきましょう。
- いいえ
避難指示(警戒レベル4)が発令されたとき
避難指示(警戒レベル4)が発令されたとき
避難指示(警戒レベル4)が発令されたとき

危険が伴い安全な場所への避難ができない場合

命を守る最善の行動をとりましょう。例えば、家の2階以上の山・崖から離れた部屋に移動したり、近隣の堅牢な建物に移動するなど少しでも安全な場所へ緊急的に一時退避・移動し命を守ってください。

【注意】土砂災害による被害の多くは木造住宅の1階で被災しています。

逃げ遅れるなどして安全な場所への避難が困難な場合は...

家の2階以上へ(山・崖と反対側)

警戒レベルと避難行動

警戒レベル	状況	避難情報等	あなたがとるべき避難行動
1	今後気象状況の悪化のおそれ	早期注意情報 気象庁が発表	災害への心構えを高めましょう。
2	気象状況の悪化	大雨注意報 気象庁が発表	自らの避難行動を確認しましょう。
3	災害のおそれあり	高齢者等避難 自治体が発令	危険な場所から高齢者等は避難
4	災害のおそれ高い	避難指示 自治体が発令	危険な場所から全員避難
5	災害発生または切迫	緊急安全確保 芦屋市が発令	命の危険直ちに安全確保!

避難所一覧【土砂災害(大雨)】

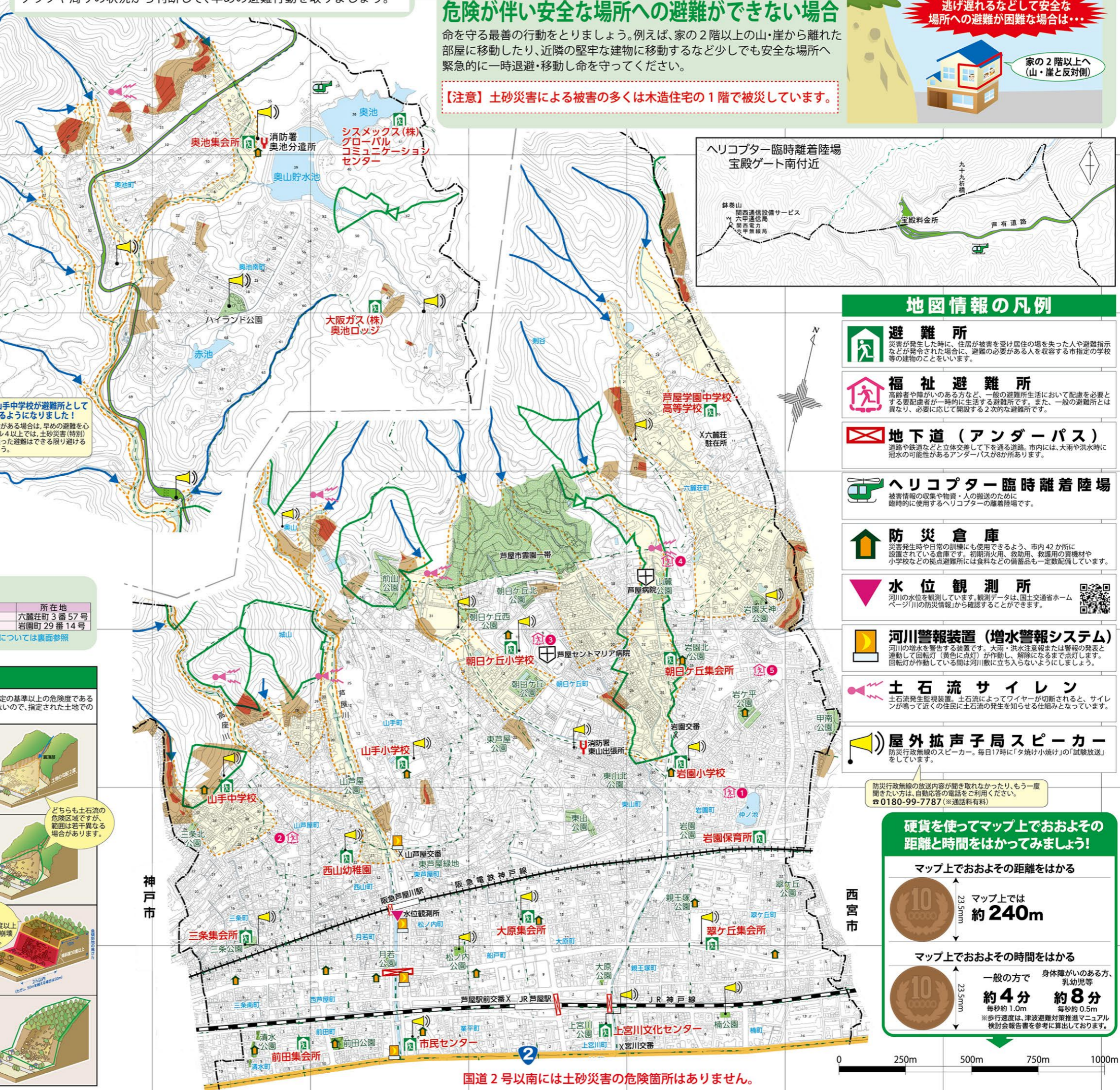
警戒レベル	名称	所在地
2	G-5 3/3バグス/丸の内/高尾/アソカ/アソカ	奥池南町41番1号
2	M-5 市民センター	栗原町8番24号
2	K-7 岩間小学校	岩間町3番41号
2	K-8 朝日ヶ丘小学校	朝日ヶ丘1番2号
3	L-5 西山幼稚園	西山町22番15号
3	K-5 山手小学校	山手町8番3号
3	K-4 山手小学校	三條町39番10号
3	K-8 朝日ヶ丘小学校	朝日ヶ丘10番10号
4	避難指示	緊急安全確保

福祉避難所一覧

系列No	名称	所在地	系列No	名称	所在地
L-7	アクティブライフ芦屋	岩間町11番15号	J-7	あしや聖徳園	六崎荘町3番57号
L-4	アソカ/アソカ/アソカ	山手町9番18号	K-7	こころあひ芦屋	岩間町29番14号
K-6	戸原アラベラの家	朝日ヶ丘町9番1号			

土砂災害情報の凡例

- 法** (土砂災害防止法)に基づき、兵庫県によって指定されています。
- 避** 避難情報の発令区域とマークになります。
- 土砂災害警戒区域(警戒レベル3)**
土砂災害によって住民等に危害が生じるおそれのある区域。
- 土砂災害特別警戒区域(警戒レベル4)**
土砂災害の発生危険性が高い、主に土砂災害警戒区域(土砂災害)の発生源となる区域。
- 土砂災害警戒区域(警戒レベル2)**
急傾斜地の崩壊によって発生した土砂が土砂災害となるおそれのある区域。
- 土砂災害特別警戒区域(警戒レベル3)**
急傾斜地の崩壊によって発生した土砂が土砂災害となるおそれのある区域。
- 土砂災害警戒区域(警戒レベル2)**
急傾斜地の崩壊によって発生した土砂が土砂災害となるおそれのある区域。
- 山腹崩壊危険区域**
山腹の崩壊や土石により、災害が発生するおそれがある山腹斜面。



地図情報の凡例

- 避難所**
災害が発生した時に、住民が被害を受け住居の場を失った人や避難指示などが発令された場合に、避難の必要がある人を受け取る市指定の学校の建物のことです。
- 福祉避難所**
高齢者や障がいのある方など、一般の避難所生活において配慮を必要とする要配慮者が一時的に生活する避難所です。また、一般の避難所とは異なり、必要に応じて開設する2階以上の建物です。
- 地下道(アンダーパス)**
道路や鉄道など立体交差して下を通る道路。市内には、大雨や洪水時に洪水の可能性があるアンダーパスがあります。
- ヘリコプター臨時離着陸場**
被害情報の収集や物資・人の搬送のために臨時に使用するヘリコプターの離着陸場です。
- 防災倉庫**
災害発生時や日常の備蓄にも使用できる、市内42か所に設置されている倉庫です。初期消火用、救助用、救護用の資機材や小学校などの拠点避難所には食料などの備蓄品も一定数配備しています。
- 水位観測所**
河川の水位を観測しています。観測データは、国土交通省ホームページの防災情報から確認することができます。
- 河川警報装置(増水警報システム)**
河川の増水警報装置です。増水・増水警報は増水警報システムと連動して黄色い点灯が作動し、解除になるまで点灯します。回転灯が作動している間は河川に立ち入らないようにしましょう。
- 土石流サイレン**
土石流発生警報装置。土石流によってワイヤーが切断されると、サイレンが鳴って近くに住んでいる住民に土石流の発生を知らせる仕組みとなっています。
- 屋外拡声器局スピーカー**
防災行政無線の放送内容が聞き取れなかったり、もう一度聞きたい方は、自動放送の機能をご利用ください。
☎0189-99-7787(※通話料あり)

硬貨を使ってマップ上でおよその距離と時間をはかってみましょう!

マップ上でおよその距離をはかる
マップ上では約240m

マップ上でおよその時間をはかる
一般の方で身体障がいのある方、乳幼児等
約4分 約8分
※歩行速度は、津波避難対策マニュアル
樹形図を参考に算出しております。

国道2号以南には土砂災害の危険箇所はありません。